

JCI '05

Annual Convention of JCI in NAGOYA

文化を創るコンクリートII

第2回 コンクリート アートミュージアム

コンクリート工学年次大会2005[名古屋]

2005年6月22日[水]-24日[金]

名古屋国際会議場



社団法人 日本コンクリート工学協会
Japan Concrete Institute

テーマ **文化を創るコンクリート II**

大会テーマ『文化を創るコンクリートII』とは、素材としてのコンクリートの更なる可能性を模索し、また、物質的価値だけではなく、精神的価値をも生み出すような、後世に遺る文化遺産にもなりうるコンクリートへのチャレンジである。

「アートとしてのコンクリート」、「装飾としてのコンクリート」、「今までにないコンクリート」など、『美と感動』をキーワードとしたさまざまな作品を展示する。

作品部門
立体部門
写真部門
アイデア部門

審査員
立体部門 中村英樹(名古屋造形芸術大学)
市川政憲(愛知県美術館)
青木正弘(豊田市立美術館)
長瀧重義(日本コンクリート工学協会会長)
写真部門 西山芳一(土木写真家)
大野 繁(建築写真家)
谷川恭雄(JCI名古屋大会実行委員長)
アイデア部門 大会参加者による投票

展示期間 2005年6月22日(水)~6月24日(金) 午前

展示場所 名古屋国際会議場・白鳥センチュリープラザ(名古屋市中熱田区熱田西町1-1)

賞・賞金

立体部門	金 賞	1点	100万円
	銀 賞	2点	各 20万円
	佳 作	10点	各 5万円
写真部門	金 賞	2点	10万円
	銀 賞	4点	各 3万円
	佳 作	10点	各 1万円
アイデア部門	金 賞	1点	10万円
	銀 賞	4点	各 3万円

主催 (社)日本コンクリート工学協会

運営 コンクリート工学年次大会2005(名古屋)実行委員会



金賞

A-29. チーズ
[ものづくり大学]

実験で使用した2.4tの高強度コンクリートを有効利用できないかと考え、ひたすらコアを抜くことにより、チーズの形にしてみた。



捨てたものではない「輝き」。廃棄物のガラスカレットを骨材としたコンクリートで作った積み木です。表と裏の表情の違いが楽しめます。ガラスカレットが光を反射して、宝石のように輝いて見えます。この作品には、廃棄物に光を当て、しかも光り輝くものとして有効利用したい、という♡を込めています。

銀賞

A-3. 洒落た積み擬

[株式会社三菱セメント研究所 埼玉センター]

銀賞

A-26. …Stand…

[久保拓也]

人との距離をつくったり、人との距離をなくしたり、見るもの・考えるもの・触れるものとして立体を捉え質感と考える。コンクリートの実質的な冷たさとは反比例する形態を造形する。



佳作 A-4. hotalu
[兼子 真一]



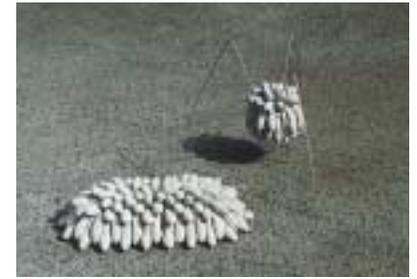
佳作
A-6. 濯日記(たくじっき)
[中野 滋]



佳作 A-8. インパルスハシル No.29.30.31
~鍵のない扉~ [魚住 哲宏]



佳作
A-14. Millennium HARP
[大成建設技術センター 建築チーム]



佳作 A-5. ガサガサ ゴソゴソ (concrete creature's)
[福島 章夫]



佳作 A-7. 転がる石
[角 文平]



佳作 A-9. ダクトルが奏でる「みらい」の響き
[大成建設土木技術開発部]



佳作 A-15. Concrete Mosaic
[K.M.&Junko Mori]



佳作 A-16. キュービクの展開
[川口 智慎]



佳作 A-21. タマゴルーム
[森田 一弥]



A-17. 連立
[安永 陽子]



A-18. +1200
[大野 文嗣]



A-1. 時空の森
[北川 太郎]



A-2. 都市の間隙043
[長澤 知明]



A-19. 共生
[佐賀大学 創美会]



A-20. かぜのほほえみ
[大塚 健二]



A-23. 開華(かいか)
[足立 我]



A-10. 5態の老人像
[西 陽稔]



A-11. 白濁(はっか)現象
[徳島大学コンクリート・システム研究室]



A-22. Ultra Porous Concrete
[顯原 正美]



A-12. 和
[日本大学建築材料研究室]



A-13. 切り取った雲
[竹鶴 寿男]



A-27. ハートチェア
[村中 鉄也]



A-24. 再生
[吉野 祥太郎]



A-28. 春の息吹
[太平洋セメント]



金賞

B-24. 天空に建つ
[久米 隆美]

直線と曲線の絶妙な組合せ、コンクリートの質量、重量感、計算されつくした強度、等による巨大構造物の造形美を伝えたい。



金賞

B-8. 二本の煙突
[駒形 政則]

新潟スタジアム「ビッグスワン」は、コンクリート使用量が約10,500m³といわれています。品質を確保しつつ工期を短縮するため、躯体や段床等にPCa工法が採用されました。コンコースに立ち二層目スタンドを見上げると、高皮質のコンクリート面が夕陽に美しく輝いていました。



銀賞

B-5. 海辺のウロコ階段
[松崎 盛樹]

静岡県は駿河湾沿岸の用宗海岸に建設された階段式防波堤です。海辺にふさわしく魚のウロコを型どったコンクリート階段方式です。さらに静岡特産の「みかん」をイメージしたオレンジ色が、海の青さに映えて訪れる人の心を優しく迎えてくれる思いがします。まさにコンクリートが生んだ自然環境への海づくりでもあり、楽しい海辺のコンクリートの世界として自慢したい。



銀賞

B-14. 課題
[関根 康恵]

横浜のアートな街中を散歩中、立方体の鏡のオブジェにコンクリートビルが写りこんでいました。自然の力のまえば、コンクリートもこのようにねじ曲げられるのだらうなと思った反面、ゴムのような柔軟性をもつことができれば、どんなに素敵だと思いました。



銀賞

B-10. LUNA(月)
[西山 武志]

私にとってコンクリートという物体は、建築物に代表されるような社会作りの基盤として目に触れる機会が多い存在でありました。しかし、コンクリートという物体が備え持つ独特の佇まいを感じるうちに、新たな魅力となって目に写る機会が増えたのです。今回の作品は地上に聳え立つコンクリート製の柱が、まるで美しい月であるかのような力強い存在感を放っていたものを魅力的に感じて撮影した作品です。



銀賞

B-29. 腹
[九嶋 豊]

景色の中にたたずむその姿は、創造主たる人々に忘れられたようで、むなしさを感じる。



佳作

B-3. 新築
(JH第二名神：栗東橋)
[福田 尚人]



佳作

B-9. コントラスト
[春日 昭夫]



佳作

B-4. 石模様
[松崎 盛樹]



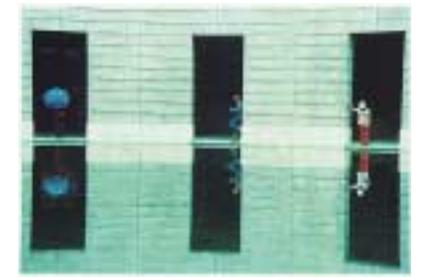
佳作

B-11. 時事博物館
[後藤 千佳子]



佳作

B-12. 未来へ飛翔
[楠 忍]



佳作

B-16. 休日
[大岡 雅人]



佳作 B-27. 額
[滝井 千恵子]



佳作 B-30. 隊列
[九嶋 豊]



B-13. 天を突く
[安達 秀次]



B-15.
高層ビル模様
[奥野 喜久雄]



佳作 B-34. 共存
[松木 雄一]



佳作 B-35. RE'Concrete
[江口 明彦]



B-17. 恐竜
[大岡 雅人]



B-18. 空に頭を垂れて
[菱木 一光]



B-1. ITO.BUIL
[伊藤 誠]



B-2. トライアングル
[中尾 勇次郎]



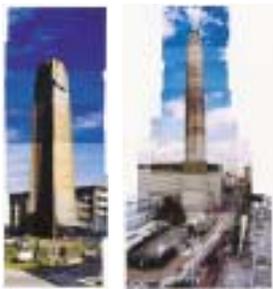
B-6. 脚
[山田 宏作]



B-19. コンクリートの感触
[久松 和代]



B-20.
コンクリートの感触(2)
[久松 和代]



B-7. 煙突は無機質な象徴
[今 和明]



B-22.
竜神の主(ぬし)
[佐藤 次男]



B-21. 路線を守る仕事(A)
[永原 正治]



B-23. ダム工事現場
[北村 正人]



B-26. サマー
[東方 善之]



B-31. 大地
[九嶋 豊]



B-33. A ~ Z
[梅田 拓]



B-25. 守護神
[濱遊 孝行]



B-28. 西日の公園
[滝井 千恵子]



B-32.
風雪とともに
[渡邊 弘子]



B-36.
天空へ向かって
[西田 智美]

アイデア部門

金賞

C-6. からコンクリ人形
[前田建設工業(株)]

銀賞

C-1. コンクリート創造プログラム
[東京理科大学理工学部土木工学科]

銀賞

C-7. 奇跡の螺旋階段
[㈱安部工業所]

銀賞

C-9. 超高強度コンクリート製パター
[太平洋セメント(株)]

銀賞

C-10. 水質浄化用ポラスコンクリートばっ気ブロック
[勢和建设(株)]

C-2. コンクリートインテリア
[立基建材(株)]

C-3. 薄く軽やかなコンクリートパネル
[竹鶴 寿男]

C-4. 電磁波制御空間
[頼原 正美]

C-5. 「リニモの車窓から」 - コンクリート構造物編 -
[㈱ベルウッドデザインシステム]

C-8. コイル・テアトル
[板橋 理夏子]



社団法人 日本コンクリート工学協会
Japan Concrete Institute